

# 茨城県 子どもを守ろう オレンジリボンたすきリレー2022 実施報告書



子どもを守ろうオレンジリボンたすきリレー  
実行委員会

# 事業概要

事業名	「子どもを守ろう！オレンジリボンたすきリレー2022」
主催	茨城県児童福祉施設協議会 茨城県要保護児童対策地域協議会
後援	厚生労働省、茨城県、 日立市、東海村、ひたちなか市、水戸市、 土浦市、かすみがうら市、石岡市、小美玉市、茨城町、 古河市、結城市、筑西市、 鉾田市、行方市、鹿嶋市、潮来市、神栖市
日時	令和4年 11月 4日（金）
代表者	子どもを守ろうオレンジリボンたすきリレー2022 実行委員長 上方 仁

## 事業目的

「子どもを守ろう！オレンジリボンたすきリレー」事業は、子ども虐待防止啓発活動を目的に、オレンジ色のたすきをつなぐ活動を実施する事業である。子ども虐待防止は、多くの機関・分野の方々の協働と市民の方々の理解と協力が不可欠である。子ども虐待の防止の象徴であるオレンジリボンをたすきに仕立て、リレーすることにより、子ども虐待防止への市民の関心を高めることと、機関・分野協働の大切さを訴えるものである。茨城県児童福祉施設協議会は、児童福祉施設職員が構成員となっており、職員は子ども虐待を受けて、家族から離れて生活している子どもたちの養育を行っている。日々、子ども虐待対応現場で、子どもたちの思いを受け止めるなかで、一人でも、一つでも虐待を未然に防ぐことの重要性を痛感しており、その思いを、県内の子ども虐待に関わる機関・分野の方々と共有し、協働していきたいと考えている。今年度、記念すべき第10回目の取り組みとなるオレンジリボンたすきリレーを、茨城県児童福祉施設協議会と茨城県要保護児童対策地域協議会が主体となり、児童福祉施設、県市町村機関、その他の機関の方々と、子ども虐待防止と社会的養護の理解のための啓発活動を目的としたい。

## 事業内容

子ども虐待防止の象徴であるオレンジリボンを象徴とし、県北コース・県南コース・県西コース・鹿行コースの4コースが茨城県庁を目指し広報啓発活動を行う。各コース「子どもを守ろう」を合言葉とした当事業を通して、虐待防止への県民の皆さまの関心を高めていただきたい。各コースとも市町村との連携のもと広報啓発活動を実施（オレンジリボンをモチーフとした装飾を行う）。各コースとも市町村庁舎にてたすき中継及びセレモニーを実施する。ゴールとなる茨城県庁においては、各コース合流し、ゴールセレモニーを実施。

# 広報啓発資材

【横断幕】



# 子どもを守ろう！ オレンジリボンたすきリレー



茨城県児童福祉施設協議会

茨城学園 日照養徳園 チルドレンズ・ホーム 石崎学園 道心園西ホーム 道心園東ホーム みどり園 茨城育成園 窓愛園 臨海学園  
誉田養徳園 若草園 同仁会子どもホーム 筑波愛児園 内原和敬寮 内原深敬寮 るんびにー 自生園 こどもの里 樹学園 つくば香風寮  
日本赤十字社茨城県支部乳児院 同仁会乳児院 さくらの森乳児院 みらい えがおの家 吾が家 ハレルヤファミリー Tamtam寮

【ゴールテープ】

STOP!子ども虐待! 子どもを守ろう! オレンジリボンたすきリレー FINISH STOP!子ども虐待! 子どもを守ろう! オレンジリボンたすきリレー

# 広報啓発資材

【のぼり】

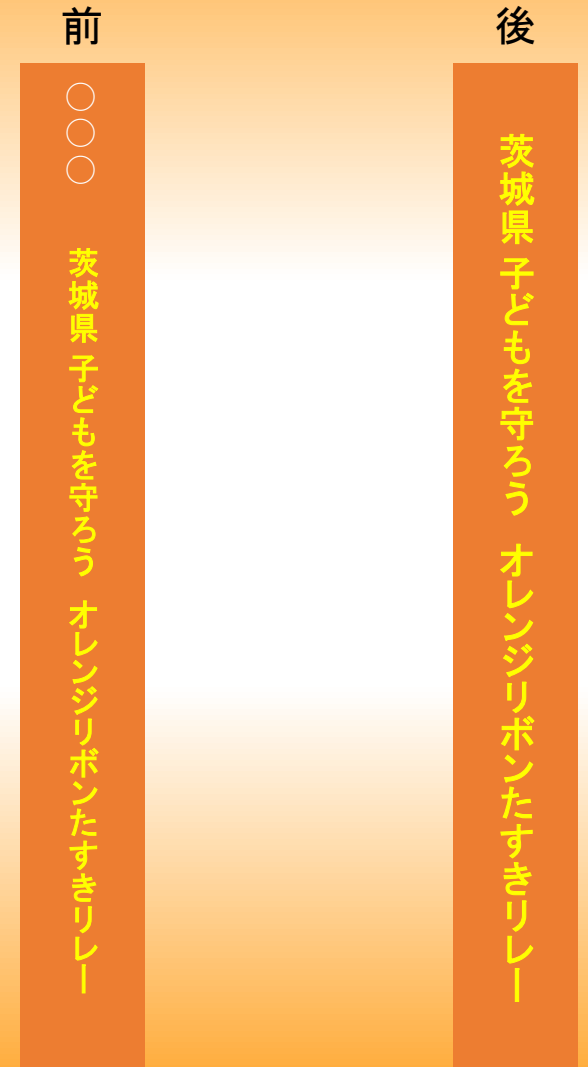


# 広報啓発資材

## 【たすき】



## 【市町村名たすき】



※前面上部に市町村名を刺繍

# 広報啓発資材

【広報車用マグネット】

子どもを守ろう！オレンジリボンたすきリレー

子どもたちの生活の  
「安心」・「安全」を守ろう



子どもの命を守る  
オレンジリボン運動

虐待かもと思ったら…  
児童相談所虐待対応ダイヤル

いち はや く  
**1 8 9**

茨城県児童福祉施設協議会・茨城県要保護児童対策地域協議会



子どもを守ろう



オレンジリボン  
たすきリレー

茨城県

# 各コース 概要

## 県北コース

日立市 ～ 東海村  
～ ひたちなか市 ～ 水戸市 ～ 茨城県庁

## 県南コース

土浦市 ～ かすみがうら市 ～ 石岡市  
～ 小美玉市 ～ 茨城町 ～ 茨城県庁

## 県西コース

古河市 ～ 結城市 ～ 筑西市 ～ 茨城県庁

## 鹿行コース

鹿嶋市 ～ 神栖市 ～ 潮来市  
～ 行方市 ～ 鉾田市 ～ 茨城県庁



# 各セレモニー実施内容

## 【出発式】

1. 開式宣言
2. 主催者代表あいさつ
3. 市代表挨拶
4. オレンジリボンたすき及び啓発物品伝達
5. 写真撮影
6. スタート宣言

## 【中継地点 セレモニー形式】

1. リレー車のお出迎え
2. 主催者代表挨拶
3. 市町村長等代表によるあいさつ
4. オレンジリボンたすき及び啓発物品伝達
5. 写真撮影
6. ランナー見送り

## 【中継地点 面会形式】

1. リレー実行委員からの実施内容の報告
2. 市町村長等代表からの激励の言葉
3. オレンジリボンたすき及び啓発物品伝達
4. 写真撮影

## 【ゴールセレモニー】

1. 全コース集合
2. 主催者代表挨拶
3. 実行委員長報告
4. 来賓挨拶
5. 写真撮影

# 県北コース



日立市



東海村



ひたちなか市



水戸市

# 【 県北コース 】 日立市



「主催者代表挨拶  
大谷 恭久 会長」

「日立市代表挨拶  
小川 春樹 市長」



「来賓挨拶 日立地区里親会  
関貴教 会長」

「たすき及びマグネット  
伝達」



「オレンジリボン贈呈」

「出発式 集合写真」



「スタート宣言日照養徳園  
渡邊典行 実行委員」

「激励の言葉  
日立児相 小野瀬裕子 所長」



# 【 県北コース】 東海村



「主催者代表挨拶  
大谷 会長」

「東海村代表挨拶  
福祉部子育て支援課  
子ども家庭担当 早坂様」



「オレンジリボンたすき伝達」

「子どもたちへ  
オレンジリボン贈呈」



「オレンジリボン贈呈」

「出発式 集合写真」



「けやきの杜保育所  
子どもたちにより  
お歌の応援」

「子どもたちによる  
出発のお見送り」



# 【 県北コース 】 ひたちなか市



「主催者代表挨拶  
大谷 会長」

「ひたちなか市代表挨拶  
福祉事務所長兼幼児保育課長  
大和田 様」



「たすき及びマグネット  
伝達」

「ひたちなか市  
集合写真」



「金上保育園  
オレンジリボン贈呈」

「金上保育園 集合写真」



「那珂湊第三小学校  
オレンジリボン贈呈」

「那珂湊第三小学校  
集合写真」



# 【 県北コース 】 水戸市



「主催者代表挨拶  
大谷 会長」

「激励の言葉  
中央児相 根本 栄一所長」



「水戸市代表挨拶  
柴崎 こども部長」

「たすき伝達」



「オレンジリボン贈呈」



「マグネット伝達」



「出発式 集合写真」

「広報車 出発」



# 県北コース

県北コースは、日立市役所で出発式を行い、東海村立けやきの杜保育所、ひたちなか市子育て支援・多世代交流施設「ふぁみりこらぼ」、水戸市役所でセレモニーを実施しながら、県庁まで繋ぎました。ひたちなか市では、金上保育園と那珂湊第三小学校を經由しました。

出発式を行った日立市役所では、正面玄関を入ってすぐにオレンジリボン関連のコーナーが造られており、オレンジリボンに対する意気込みが感じられ、出発式も盛大に行なわれました。東海村立けやきの杜保育所では、元気いっぱい可愛い園児のみなさんから歌の応援がありました。ひたちなか市「ふぁみりこらぼ」と水戸市役所でも、お忙しい中職員のみなさんが参加して下さい、県庁に向けての応援を頂きました。

コロナ禍の中で、感染予防には十分に配慮しての取り組みとなり、各施設の職員や市町村、県、児童相談所など、関係機関のみなさんの協力で実施する事が出来ました。引き続き、私達の出来る啓発活動を行っていきたいと思いますので、ご協力をお願い致します。ありがとうございました。

( 県北コース責任者：鈴木 郁宏)

# 県南コース



土浦市



かすみがうら市



石岡市



小美玉市



茨城町



# 【 県南コース】 土浦市



「主催者代表挨拶  
上方 実行委員長」

「土浦市代表挨拶  
安藤 真理子 市長」



「たすき及びマグネット伝達」

「オレンジリボン贈呈」



「土浦市たすき伝達」



「出発式 集合写真」



「激励の言葉  
土浦児童相談所  
川島 由加里 所長」



「広報車 出発」

# 【 県南コース 】 かすみがうら市



「主催者代表挨拶  
上方 実行委員長」

「かすみがうら市代表挨拶  
宮嶋 謙 市長」



「来賓挨拶  
かすみがうら市要対協 狩野会長」

「たすき及びマグネット伝達」



「集合写真」



「オレンジリボン贈呈  
上方実行委員長から宮嶋市長へ」



「参加者に見送られながら出発」

# 【 県南コース 】 石岡市



「広報車 到着」



「たすき伝達」



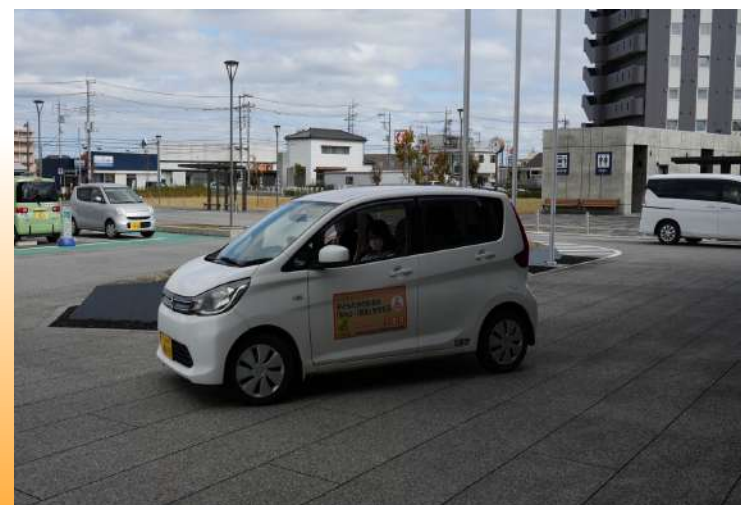
「オレンジリボンマグネット伝達」



「オレンジリボン贈呈」



「集合写真」



「広報車 出発」

# 【 県南コース】 小美玉市



「主催者代表挨拶  
上方 実行委員長」



「小美玉市代表挨拶  
島田 幸三 市長」



「たすき伝達」



「激励の言葉  
聖徳大学 横井 先生」



「オレンジリボン贈呈」



「集合写真」



「小美玉市たすき伝達」



「セレモニー御参加の皆様」

# 【 県南コース 】 茨城町

「茨城町代表挨拶  
小林 宣夫町長様」



「たすき及びマグネット伝達」

「オレンジリボン贈呈  
上方実行委員長から小林町長へ」



「主催者代表挨拶  
上方 実行委員長」



「セレモニー 集合写真」



「ゴールへと向かう茨城町広報車」



「茨城町たすき 伝達」



「激励の言葉  
石崎学園 磯崎施設長」

# 県南コース

当たすきりレー県南コースは、今回もコロナ禍での開催となり、感染予防対策を行いながらの各所におけるセレモニー開催となりました。

土浦市役所駅前の「うらら大屋根広場」にて出発式を開催し、土浦市 安藤市長、土浦児童相談所 川島所長をはじめ多くの来賓の方に囲まれながら、当事業の意義と「子どもを守ろう」という合言葉を、お集まりいただいた多くの方々と共有致しました。かすみがうら市では、宮嶋市長とともに要保護児童対策地域協議会長からもご挨拶を賜りました。石岡市役所では、石岡市こども福祉課の皆様とともに広報啓発のオレンジリボンを市民の皆さまにも配らせていただきました。小美玉市では、島田市長をはじめとして里親連合会長や民生委員児童委員連合協議長も駆けつけてくださいました。茨城町では、近隣の加盟施設からの応援とともに小林町長をはじめとした茨城町役場の皆様とともにセレモニーを開催することができました。

第10回目となる節目の大会を、さらに多くの方々と無事開催することができましたことを、この場を借りて御礼申し上げさせていただきます。年々、協力者が増え、さらには「広報動画」、「ライブ中継」といった新たな可能性をもつ当県のたすきりレー、この「支援の輪」がより多くの子どもたちを取り囲むことができるよう引き続き活動して参りたいと思います。ご声援ありがとうございました。

( 県南コース責任者：石濱 実)

# 県西コース



古河市



結城市



筑西市

# 【県西コース】 古河市



「主催者代表挨拶  
深谷 賢一会長」



「古河市代表挨拶  
針谷 力市長」



「たすき伝達」



「オレンジリボン贈呈」



「出発式 集合写真」



「スタート宣言  
古河市福祉部子育て包括支援課  
支援課長 吉崎佳代子」



# 【 県西コース】 結城市



「主催者代表挨拶  
深谷 副会長」



「結特市代表挨拶  
小林 栄 市長」



「たすき伝達」



「オレンジリボン贈呈」



「たすき伝達  
古河市:吉崎支援課長より  
結城市:松本福祉課長へ」



「出発式 集合写真」

# 【県西コース】 筑西市



「筑西市代表挨拶  
須藤茂 市長」



「たすき伝達」



「主催者代表挨拶  
茨城育成園 深谷賢一施設長」



「オレンジリボン贈呈」



「集合写真」



「激励の言葉  
筑西児相 小松正光 所長」

# 県西コース

県西コースは、古河駅を出発地として、結城市役所、筑西市役所とたすきをつないでいきました。県西コースは今年度で5回目となり、準備段階から積極的に打ち合わせを行って頂きました。昨年度に引き続き古河駅で出発式とオレンジリボンの贈呈を行い、結城市役所ではセレモニーとオレンジリボンの贈呈、筑西市役所ではセレモニーとオレンジリボンの贈呈と筑西児童相談所 小松所長より虐待の現状と取り組みについてお話を頂きました。又、セレモニーでは古河市から針谷市長、結城市から小林市長、筑西市からは須藤市長よりそれぞれの市の現状と虐待防止に向けた取り組みについて御言葉を頂きました。コロナ禍ということもあり、ソーシャルディスタンスをとりながらのセレモニーとなり、出発地から県庁まで虐待防止のマグネットを貼った公用車での啓発活動を実施しました。

児童虐待防止のシンボルであります「オレンジリボンのたすき」を古河市の職員から結城市の職員へ、結城市の職員から筑西市の職員へと伝達し県庁までたすきをつなぎました。それに加え、古河市、結城市、筑西市の市名が入ったオレンジ色のたすきも県庁に伝達しました。セレモニーでは御多忙中も関わらず、各市の職員の方々が応援にかけつけ、さらには市長に声援を送っていただき、スタッフ全員励まされると共に改めて広報活動の大切さを確認することが出来ました。古河市ではケーブルTVの取材もあり関心の高さが伺えました。

今年度もコロナ禍の中で「オレンジリボンたすきリレー」となってしまいましたが虐待防止のマグネットを貼った公用車での啓発活動を中心に活動ができました。又、今年は各自治体の協力を得て広報動画を作ることが出来ました。年々皆様とのやり取りの中で「オレンジリボンたすきリレー」に対する熱い思いが伝わってきて、回を重ねるたびに連携が深められるのを感じています。協力を頂いた関係機関の皆様には心より感謝申し上げますとともに、今後も協働して「オレンジリボンたすきリレー」の啓発活動を実施していく事で、一人でも小さな命をすくえるよう虐待防止に繋がればと考えておりますので、よろしくお願い致します。

( 県西コース責任者：北野 誠 )

# 鹿行コース



鹿嶋市



神栖市



潮来市



行方市



鉾田市

# 【鹿行コース】 鹿嶋市



「主催者代表挨拶  
戸田 理事」

「鹿嶋市代表挨拶  
田口 伸一 市長」



「来賓  
鹿嶋市 栗林副市長  
鹿嶋市 川村教育長  
鹿行地区里親会 小神野会長」

「たすき伝達」



「オレンジリボン贈呈」



「出発式 集合写真」



「車からのスタート宣言  
つくば香風寮 増子実行委員」

「福祉関連課  
総出の参列」



# 【鹿行コース】 神栖市



「主催者代表挨拶  
戸田 理事」

「神栖市代表挨拶  
石田 進 市長」



「来賓  
神栖市 新橋 教育長」

「たすき及びマグネット  
伝達」



「オレンジリボン贈呈」

「集合写真」



「鹿行コースたすき伝達  
鹿嶋市⇒神栖市」

「神栖市マスコット  
カミスココ君からの激励」



# 【鹿行コース】 潮来市



「主催者代表挨拶  
戸田 理事」

「潮来市代表挨拶  
原 浩道 市長」



「来賓  
潮来市 横田 教育長」

「たすき伝達」



「集合写真」



「オレンジリボン贈呈」



「鹿行コースたすき伝達  
神栖市⇒潮来市」

「潮来市内の小中学校  
全9校の校長先生が参列」



# 【鹿行コース】 行方市



「主催者代表挨拶  
さくらの森乳児院 小林院長」

「行方市代表挨拶  
鈴木 周也 市長」



「4市のたすき」

「たすき 伝達」



「オレンジリボン贈呈」



「集合写真」



「鹿行コースたすき伝達  
潮来市⇒行方市」

「なめテレ 現地取材」





# 【鹿行コース】 鉾田市



「主催者代表挨拶  
つくば香風寮 江原 寮長」

「鉾田市代表挨拶  
岸田 一夫 市長」



「県庁に向けて出発」

「たすき及びマグネット伝達」



「オレンジリボン贈呈」

「集合写真」



「鹿行コースたすき伝達  
行方市⇒鉾田市」

「激励の言葉  
鉾田児相 根本 幹哉 所長」



# 鹿行コース

鹿行コースは、各市の協力の下で鹿嶋市役所を出発点として、神栖市役所、潮来市、行方市、銚田市と、全5市を回らせていただきました。更に、各市ともに市長より直接たすきを受け取った他、児童虐待防止に向けたお言葉をいただく事が出来ました。

鹿嶋市では、出発式セレモニーを実施し、市長よりお言葉をいただきました。また、鹿行地区里親会の小神野会長に列席いただいた他、副市長、教育長をはじめ、沢山の職員方に列席いただきました。

神栖市では、市長面会を行い、市長よりお言葉をいただきました。また、マスコットのカミスココくんの激励、FMかしまの取材があった他、後日に福祉関連部署全職員へオレンジリボン配布をしていただきました。

潮来市では、市長面会を行い、市長よりお言葉をいただきました。また、市内小中学校全9校の校長に列席があった他、全教諭へのオレンジリボンバッチの配布いただきました。

行方市では、市長面会を行い、市長よりお言葉をいただきました。また、市長面会の様子を、なめがたエリアテレビの撮影が入り、取材を通して児童虐待防止を訴えました。

銚田市では、市長面会を行い、市長よりお言葉をいただきました。また、銚田児相根本所長よりお言葉をいただいた他、福祉関連部署職員方にも列席と見送りいただきました。

( 鹿行コース責任者：小曾納 知一 )

# 【ゴールセレモニー】 茨城県庁県民広場



「4コース代表者」



「ゴールセレモニー参加者」



「主催者挨拶 大谷 恭久 会長」



「大会報告 上方 仁 実行委員長」



「来賓挨拶 茨城県保健福祉部 柴 義則 様」



「集合写真」

# 実行委員長報告

11月4日、「子どもを守ろうオレンジリボンたすきリレー2022」が開催されました。今年度で第10回目となった当事業ですが、昨年度に続き新型コロナウイルスにおける感染予防対策に留意し、広報車を使ってのたすきリレーとなりました。

多くの市町村からの後援・協力のもと県北・県南・県西・鹿行の4コースが茨城県庁を目指し、たすきをつなぎました。茨城県庁県民広場にて行われたゴールセレモニーでは、4コースとも無事、たすきを茨城県庁へと届けることができました。

また、今年度より、「広報動画」を作成。4コースそれぞれの沿道の市町村だけでなく全県での取り組みを目指し、たくさんの方々の協力のもと、より多くの方々に各市町村の取り組みや当事業について発信することができました。

回を追うごとに関係機関との協力が広がり強まるなかで、次年度はまた新たなかたちのたすきリレーの開催を目指します。「子どもを守ろう」を合言葉に、より多くの人たちと、より多く子ども達へ、この想いをたすきとともにつなげることができたらと思っております。

皆さま、ご声援ありがとうございました。

茨城県子どもを守ろうオレンジリボンたすきリレー2022  
実行委員長 上方 仁

【お問い合わせ】

子どもを守ろうオレンジリボンたすきリレー2022

事務局 石濱 実

TEL: 029-821-0392 (児童養護施設 窓愛園 内)

Mail: hamaneko.66@icloud.com